

## 単元名 Unit 7 Foreign Artists in Japan

配当時間 6時間

単元の目標 (1) 人称代名詞の目的格や疑問詞which, whose…? の形・意味・用法を理解することができる。自分と相手以外の人について話したり, どちらなのか, 誰のものをか尋ねたりすることができる。  
 (2) 自分と相手以外の人について話したり, 文化や言葉, 食べ物などについて知るために情報を整理したり, 持ち主が誰なのかを尋ねたり答えたりすることができる。  
 (3) 自分と相手以外の人について話したり, 文化や言葉, 食べ物などについて知るために情報を整理したり, 持ち主が誰なのかを尋ねたり答えたりしようとする。

## 標準的な展開例

10250203\_001

【準備等】 デジタル教科書, 電子黒板, タブレット

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 Starting Out 自分と相手以外の人話を聞き取って, 単元全体の概要を学習する。  <b>★</b>自分と相手以外の人話を聞き取ってみよう。            ○単元の最後に教科書のキャラクター紹介クイズ大会を行うことを伝える。</p> <p>○ Warm-upを行う。</p> <p>○ Enjoy Listeningを行う。</p> <p>○ Previewを行う。</p> <p>2 Story1 発表を聞いて, 自分と相手以外の人についての尋ね方を学習する。  <b>★</b>自分と相手以外の人について尋ねよう。            ○Teacher's Talk を聞き, 質問に答える。</p> <p>○ 本文と質問を聞き, 問題に答える。</p> <p>○ 本文の学習をする。</p> <p>○ 人称代名詞の形・意味・用法を知る。</p> <p>○ 基本表現の学習をする。            ○Practiceに取り組む。            ○書く活動に取り組む。</p> <p>3 Story2 会話を聞いて, 文化や言葉, 食べ物などについて知るために, 疑問詞Whichを用いた尋ね方や答え方を学習する。  <b>★</b>文化や言葉, 食べ物などについて, 疑問詞Whichを用いて尋ねたり答えたりしよう。            ○Teacher's Talk を聞き, 質問に答える。</p> <p>○ 本文と質問を聞き, 問題に答える。</p> <p>○ 本文の学習をする。</p> <p>○ 疑問詞Which…, (A or B)? の形・意味・用法を知る。</p> <p>○ 基本表現の学習をする。            ○Practiceに取り組む。            ○書く活動に取り組む。</p>	<p>・ p73のUnit Activityを見せ, 単元最後の目標を意識させる。</p> <p>・ 単元のループリック表などを作成して配布し評価の基準を事前に伝え, 見通しをもって単元の学習をするように促す。</p> <p>・ ペアでお互いに英語で話し合わせ, 表を完成させる。</p> <p>・ 海斗とメグの顔をスクリーンに掲示しながらスピーチを聞き取らせる。</p> <p>【評】 自分と相手以外の人話を聞き取る取組を通して, 「知識・技能」を評価する。</p> <p>・ 海斗とメグが紹介している人物はどんな人かを話し合わせ, 次回の予告として紹介する。</p> <p>・ 教師の英語での本文説明を聞いて概要を掴ませる。</p> <p>・ 画像やジェスチャーを使用して視覚的に内容を掴めるよう工夫する。</p> <p>・ 閉本した状態でリスニングをさせ, 海斗がダイアン・吉日さんを知ったきっかけは何かを聞き取らせる。</p> <p>・ 個人で黙読させた後, ペアで内容確認を行わせる。</p> <p>・ 教師が質問をし, 生徒に内容を答えさせることで本文の概要を掴む。</p> <p>・ Key Sentenceを見せ, 日本語で人称代名詞の形・意味・用法を確認する。</p> <p>・ 基本表現を本文で確認する。</p> <p>・ Practiceを行い, 基本文の定着を図る。</p> <p>・ 好きな有名人について, 話したり書いたりする。</p> <p>【評】 好きな有名人について話したり書いたりする活動を通して, 「知識・技能」を評価する。</p> <p>・ 教師の英語での本文説明を聞いて概要を掴ませる。</p> <p>・ 画像やジェスチャーを使用して視覚的に内容を掴めるよう工夫する。</p> <p>・ 閉本した状態でリスニングをさせ, 海斗は落語の特徴をどのように説明しているかを聞き取らせる。</p> <p>・ 個人で黙読させた後, ペアで内容確認を行わせる。</p> <p>・ 教師が質問をし, 生徒に内容を答えさせることで本文の概要を掴む。</p> <p>・ Key Sentenceを見せ, 日本語で疑問詞Which…, (A or B)?の形・意味・用法を確認する。</p> <p>・ 基本表現が本文のどこで使われているかを確認する。</p> <p>・ Practiceを行い, 基本文の定着を図る。</p> <p>・ 2つの教科や季節, 食べ物のどちらが好きか</p>

4 Mini Activity 学習事項を用いて、人について尋ねたり答えたりする活動を行う。

★友達が欲しいものを聞いて、情報をまとめよう。

○学習事項を用いた対話を聞いて問題に答える。

○Speak & Writeの基本表現を練習する。

○ペアと一緒にお互いが欲しいものを選んで対話をする。

○学級全体で会話活動を行う。

5 Story3 会話を聞いて、持ち主が誰かを確認するために疑問詞Whoseを用いた尋ね方や答え方を学習する。

★疑問詞Whoseを用いて尋ねたり答えたりしよう。

○Teacher's Talk を聞き、質問に答える。

○本文を聞き、ペアで内容について話し合う。

○本文の学習をする。

○疑問詞Whose…? の形・意味・用法を知る。

○基本表現の学習をする。

○Practiceに取り組む。

○書く活動に取り組む。

6 Unit Activity 教科書のキャラクター情報を用いたスリーヒントクイズ大会に取り組む。

★学習事項を使って、教科書キャラクター情報を用いたスリーヒントクイズに取り組もう。

○4人グループを組み、それぞれ好きな教科書のキャラクターを選び、情報をまとめる。

○グループ内でスリーヒントクイズを行う。

○最もよく出来ていたクイズを作った人のキャラクターについて、グループで更に情報を探して、より詳しい情報でクイズを作成する。

○各グループが全体に対してスリーヒントクイズを行う。

○最も詳しく情報がまとめられていたグループを選ぶ。

についての文を話したり書いたりする。

【評】 どちらが好きかについての文を話したり書いたりする活動を通して、「知識・技能」を評価する。

- ・学習事項の確認として文法を意識させる。
- ・ペアで英語で話し合わせながら、答えを確認させる。
- ・基本表現を教師に続けて練習させる。
- ・まず始めに、教師が表の中から一人を選び、生徒に質問をさせることで、会話活動のモデルを示す。
- ・生徒が表現に慣れるまで繰り返す。
- ・ペアでお互いに一人の人物を選び、例に従って問題を出し合う。
- ・教師が特定の人物を書いた紙を生徒に配り、その人物になりきって活動を行わせる。
- ・会話をした人物には、表にサインを書いてもらい、全員のサインをもらえたら活動を終了し、着席させる。

【評】 友達が欲しいものを尋ねたり答えたりする取組を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

- ・教師の英語での本文説明を聞いて概要を掴ませる。
- ・画像やジェスチャーを使用して視覚的に内容を掴めるよう工夫する。
- ・聞き取れたことをペアで話し合わせる。
- ・個人で黙読させた後、ペアで内容確認を行わせる。
- ・教師が質問をし、生徒に内容を答えさせることで本文の概要を掴む。
- ・Key Sentenceを見せ、日本語で疑問詞Whose…? の形・意味・用法を確認する。
- ・基本表現が本文のどこで使われているかを確認する。
- ・Practiceを行い、基本文の定着を図る。
- ・少し離れた場所にあるラケットの持ち主を尋ねる文を書く。

【評】 持ち主を尋ねる文を言ったり書いたりする活動を通して「知識・技能」を評価する。

- ・p10, 11のキャラクター紹介ページだけでなく各教科書のページも参考に伝える。
- ・途中で答えが分かっても最後のヒントが終わるまで答えないことを伝える。
- ・既習事項を使って、1つ質問してもよいことを伝える。
- ・グループで最もよいクイズを作った人を選ばせる。
- ・最もよかったクイズを、グループで協力をして更に情報をまとめさせる。
- ・各グループから全体に対してクイズを行わせる。

【評】 クイズの内容を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

【評】 クイズへの取組を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

#### 【 備 考 】

授業内で効果的にタブレットやQRコードを活用する場面を設定する。宿題や家庭学習等でそれらを効果的に活用するように促す。

各授業の帯活動として、p56を利用した会話練習を「スモールトーク」として定期的に行っていき、英語を言語として使用することに慣れさせていきたい。

各Storyにおける最後の書く活動では、タブレットで書かせた答えを教師用タブレットに提出させ、全員文を提示しながら添削していくとよい。